

検査Ⅱ 保 健 体 育

(解答上の注意) 解答は、すべて解答用紙に記入すること。

- 1 次の文は、『高等学校学習指導要領（平成30年告示）』「第2章 各学科に共通する各教科 第6節 保健体育」の一部を抜粋したものである。文中の（①）～（⑤）に入る語句を答えなさい。

「第3款 各科目にわたる指導計画の作成と内容の取扱い」

- 1 指導計画の作成に当たっては、次の事項に配慮するものとする。
- (1) 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて、生徒の（①）の実現を図るようにすること。その際、体育や保健の見方・考え方を働かせながら、運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、その合理的、計画的な解決のための活動の充実を図ること。また、運動の楽しさや喜びを深く味わったり、健康の大切さを実感したりすることができるよう留意すること。
 - (2) 第1章第1款の2の(3)に示す学校における体育・健康に関する指導の趣旨を生かし、特別活動、運動部の活動などとの関連を図り、日常生活における体育・健康に関する活動が適切かつ継続的に実践できるよう留意すること。なお、（②）については、計画的に実施し、運動の指導及び体力の向上に活用するようにすること。
 - (3) 「体育」は、各年次継続して履修できるようにし、各年次の単位数はなるべく均分して配当すること。なお、内容の「A体づくり運動」に対する授業時数については、各年次で（③）単位時間程度を、内容の「H体育理論」に対する授業時数については、各年次で（④）単位時間以上を配当するとともに、内容の「B器械運動」から「Gダンス」までの領域に対する授業時数の配当については、その内容の習熟を図ることができるよう考慮すること。
 - (4) 「（⑤）」は、原則として入学年次及びその次の年次の2か年にわたり履修させること。
 - (5) 義務教育段階との接続を重視し、中学校保健体育科との関連に留意すること。
 - (6) 障害のある生徒などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと。

検査Ⅱ 保健体育

2 『高等学校学習指導要領（平成30年告示）解説 保健体育編 体育編』「第1部 保健体育編 第2章 保健体育科の目標及び内容 第1節 教科の目標及び内容 2 教科の内容 内容（1）保健体育科の科目及び内容構成」について、各問いに答えなさい。

(1) 「体育理論」の内容は、次の3つのまとまりとして示されている。(①) ~ (③) に入る語句を答えなさい。

- ・スポーツの (①) や現代のスポーツの発展
- ・運動やスポーツの (②)
- ・(③) の設計の仕方

(2) 「保健」の内容は、4つの項目で構成されている。4つの項目を答えなさい。

3 次の文を読んで、問いに答えなさい。

夏休み中のある日…

午後、学校のグラウンドでサッカー部と野球部が練習中。頭上は晴天。遠くで雷鳴が聞こえ始めた。空はまだ明るく雨も降っておらず、練習は始まったばかり。

この状況下で、予測される気象の変化と、安全確保の観点から指導者がとるべき行動を答えなさい。

4 次の文は、女性の性周期についての説明である。文中の (①) ~ (⑥) に入る適切な語句をア~コから選び、記号で答えなさい。

女性の体の性周期は、基礎体温の変化によって知ることができる。月経後は、(①) の影響で、(②) がしだいに厚くなり充血する。排卵後は、(③) の影響で基礎体温が(④)。妊娠しなかった場合、(②) は、月経期→(⑤) 期→(⑥) 期→月経期というサイクルを繰り返す。

- | | | | | |
|------|----------|----------|-------|------|
| ア 増殖 | イ 黄体ホルモン | ウ 成長ホルモン | エ 下がる | オ 着床 |
| カ 減少 | キ 卵胞ホルモン | ク 子宮内膜 | ケ 上がる | コ 分泌 |

検査Ⅱ 保 健 体 育

5 次の文は、食品の安全性と健康についての説明である。各問いに答えなさい。

食品の安全性が損なわれると、健康被害が生じる可能性がある。その代表例が（①）で、細菌やウイルス、（②）、化学物質などの有害物質を含む食品を摂取することにより、嘔吐、腹痛、下痢、発熱などの健康障害が起こる。細菌による（①）は、サルモネラ属菌や腸管出血性大腸菌などの（③）型と、ブドウ球菌やボツリヌス菌などの（④）型に分類される。（②）は、ふぐ毒や毒キノコなどがその例である。

また、食物アレルギーによって重大な健康障害が引き起こされる場合もある。原因は様々であるが、発症数や重篤度をもとに、（⑤）原材料を食品中に含む場合には、表示による情報提供が義務化されている。

- （1）文中の（①）～（⑤）に入る適切な語句を答えなさい。
- （2）文中の下線部について、該当する原材料を小麦、乳、卵以外で2つ答えなさい。

6 次の文は、安全な社会の形成についての説明である。各問いに答えなさい。

安全な社会をつくるためには、私たち自身が周囲の状況から事故や災害の危険を予測し、その危険を避けることが必要である。そのためには、事故や災害についての知識を習得するとともに、周囲の状況を的確に判断して、迅速に適切な行動を選択すべきである。しかし、②自身の経験などに基づいて自分に都合よく状況を捉えることや、③周囲の人々の様子に影響されてしまうこともある。災害発生時には、自らが（①）避難者になることで、周囲の人々の命を救うことにもつながる。また、災害発生直後は、④行政機関などの救助や支援よりも、⑤自分や家族の命を守る行動と⑥人々が協力して助け合う行動が多く命を救うことにつながる。

- （1）文中の（①）に入る適切な語句を答えなさい。
- （2）文中の下線部②～⑥の心の動きや行動をそれぞれ何と言うか答えなさい。
- （3）下の図は、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせることで、援助を得やすくなるように使用されているマークである。このマークの名称を答えなさい。



図

検査Ⅱ 保健体育

7 次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本陸上競技連盟競技規則において、リレー競走のテイク・オーバー・ゾーンが規定されている。「4×100m」と「4×400m」のそれぞれのテイク・オーバー・ゾーンとして適切なものをア～エから選び、記号で答えなさい。

〔 ア 15m イ 20m ウ 25m エ 30m 〕

- (2) 日本水泳連盟競泳競技規則において、メドレー競技について規定されている。メドレーリレーの3番目の競技者の種目として適切なものをア～エから選び、記号で答えなさい。

〔 ア 自由形 イ 平泳ぎ ウ 背泳ぎ エ バタフライ 〕

- (3) 2025-2028 国際柔道連盟試合審判規程（2025年1月1日施行）において、技の定義として抑え込み時間が規定されている。「一本」「技あり」「有効」はそれぞれ何秒以上抑え込むことで技のスコアとなるか、適切なものをア～オから選び、記号で答えなさい。

〔 ア 5秒 イ 10秒 ウ 15秒 エ 20秒 オ 30秒 〕

- (4) 日本ハンドボール協会競技規則において、競技開始時や得点後の再開方法について規定されている。プレーを始めるためにボールを投げることを何というか、適切なものをア～エから選び、記号で答えなさい。

〔 ア フェイスオフ イ サイドイン ウ スローイン エ スローオフ 〕